

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2092500020		
法人名	特定非営利活動法人中部日中友好手をつなぐ会		
事業所名	グループホーム大地		
所在地	長野県下伊那郡阿智村駒場703-1		
自己評価作成日	平成 28年 9月 1日	評価結果市町村受理日	平成 28年 10月 17日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

温暖な南信州で生まれ育った方が、馴染みのある環境の中でゆったり落ち着いてくらすことができるよう支援します。
又、中国残留婦人の帰国者の受け入れも積極的に行っています。
メモリーカフェ(認知症カフェ)を月1回開催すると共に、認知症サポーター養成講座も2か月に1回の割合で開催し、地域に発信しています。

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/1/index.php?act1on=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&li_gvosyoCd=2092500020-00&PrefCd=20&Ver.si.onCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年 9月 13日		

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは自然の趣が残る「日本一の星空」で有名な阿智村にあり、川の流れると緑に囲まれた環境の中、利用者や職員がのんびりとした生活を送っている。近くには戦前の満州開拓を語り継ぐ満蒙開拓記念館があり多くの人が訪れている。開設から10年目を迎えた当ホームは指定を受けた法人から委託された会社が管理、運営している。ホームの運営理念にある「謙虚な気持ちを持って一人ひとりの心に寄り添うケアを目指しここで暮らせて幸せだと思ってくれるように」を支援の柱に置き全職員で取り組んでおり、平均年齢88歳、最高齢100歳の利用者が穏やかに暮らしている。職員は利用者を尊重し、利用者の意向を第一に考え、出来ることはやって頂き、利用者と一緒に楽しい生活を送っている。地域密着を目指した活動も積極的に展開しており、毎月恒例になった「メモリーカフェ」や2ヶ月に1回行われる当ホーム職員の講師による「認知症サポーター講座」も役場とタイアップし有線放送等で村内に広報し出席者も増えている。地域に密着した「大地」の認知症についての啓蒙活動が阿智村全体に広がりつつあり、利用者や職員の穏やかな笑い顔とゆったりとした雰囲気や地域住民の共感と呼んでいるのではないかとされた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		